

日本で一番元気な集い



日本高齢者大会 IN 和歌山

高齢者大会開催

日本高齢者運動連絡会が主催する日本高齢者大会は『高齢者の生活と権利を守り、要求実現を通じて、国民の権利としての高齢期保障の確立、地位の向上をめざします』を目的としています。“まちから村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう”というスローガンのもと今年は和歌山県で開催しました。北医療生協からは10名が参加しました。

分科会「童謡を歌い平和を考える」に出席し、久しぶりに大きな口で大声で歌えることで童謡の素晴らしさを実感し、歌それぞれにある時代背景を知りびっくりしました。「辺野古新基地建設に反対する沖縄県民の思い」では、沖縄だけの問題でなく、日本全体の事と皆が考えるようにしなくてはと思いました。

西区西支部 田中 純子

2日目の全体大会では、「戦後」がいつまで続けられるか、大きな転換点に立たされた最中の大会で「未来へのメッセージ」と題した安齋育郎氏の講演は良かった。直接暴力の戦争を防ぐために、9条のみでなく99条（尊重・擁護義務）をも理解すべきと強調されました。

「私たちは微力であっても、決して無力ではない」という呼びかけに連帯の大切さを学びました。

瀬古支部 柴田 真智子

あいち高齢者大会 元気に開催

戦後70年を考える。八法亭みややっここと飯田美弥子弁護士による憲法落語に北医療生協からの参加者31人も聞き入りました。「この落語は若い人たちにこそ聞いてほしい」など感想が寄せられました。

カンパ総額1,182,418円です。ご協力ありがとうございます。

